

令和6年 自己評価表

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

事業所名：ハッピーキッズスペースみんと横浜センター北

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースを確保し、利用人数は適正です。
	2	職員の配置数は適切であるか	児童2名に対して職員1名を配置。指導員または保育士を2名以上配置していません。
	3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	トイレ1か所、玄関の入り口に段差あり。改善を検討しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	事業所として定めた目標やルールに関しては全職員に周知し、全員が一貫した支援を行っています。改善点については都度話し合いを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	保護者様向けの評価表を毎年全員にお配りし、内容に沿った意向把握、業務改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	当社HPで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	導入に向け検討しています。
8	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	月に1度は職員の経験に応じたキャリアアップ研修、専門職（理学療法士、心理担当など）が集まった専門職勉強会、自己啓発を目的としたキャリア開発研修を行っています。研修の議事録は全職員が確認しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	児発管が面談、アセスメントを行いお子さまや保護者様のニーズを汲み取り個別支援計画書を作成しています。
	10	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	会社として統一されたアセスメントツールを作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	社員、アルバイト問わず意見を聞きながら活動プログラムを作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	お子さまの特性、能力に合わせてそれぞれができることに取り組んでもらえるような活動を考え実施しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	お子さまそれぞれに応じた課題を設定しています。休日、長期休暇は時間が長いので、じっくりと関わりながら支援ができる活動を行っています。
	14	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	お子さまの状況に応じて、個別に取り組む支援、集団の中で取り組む支援を組み合わせて個別支援計画書を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	始業時には必ず出勤している職員全員でミーティングを行い、利用児童や送迎、活動についての詳細を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	送迎の関係で職員全員で振り返ることが難しいことがありますが、共有しておくべき事項があれば必ず別日に申し送りを行っています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	その日に利用があった児童の記録は必ず残しており、職員は誰でも確認できるようになっています。気になったことがあればその都度話し合い、支援の改善を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	児発管が半年に一度必ず保護者様とモニタリング面談を行い必要な支援について確認し、個別支援計画書の更新を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	できる限りガイドライン総則の基本活動を行うことを心掛けています。
関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	原則児発管が出席しています。代理が出席する場合でも、児童の状態をしっかりと把握している職員が出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	学校の行事予定がHPに掲載されている学校についてはそれを確認しています。下校時間については原則保護者様に教えていただくので、学校に直接確認することはありません。お迎えに行く際、学校でのその日の様子を伺っています。
	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	現在医療ケアが必要なお子さんを受け入れていませんが、契約書や個別緊急カードを作成してかかりつけ医の記載を行い、職員で共有を行っています。
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	就学前から利用がある児童に関しては送迎時に情報共有を行っています。就学後に利用を開始した児童に関しては、積極的に情報共有は行っていませんが、記録を残しているので適宜行える体制にはなっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在学校を卒業し成人に移行するお子さんをまだお預かりしていませんが、連絡帳や日々の記録についてはいつでも提供できる体制になっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	モニタリングやその他、随時必要な時に連絡を行い、助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	現在はありません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	現在はリモートでの集まりがメインですが、できる限り参加しています。
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	送迎時と連絡帳、LINEをメインに保護者様と情報共有を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	送迎時やモニタリング時にご家庭での対応方法についてアドバイスをしています。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明を行っています。質問があればその都度お答えしています。
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	主に送迎時、モニタリング時に相談に応じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在利用を外部に内密にしているご家庭も多いため、保護者会開催は控えていますが、今後の開催に関しては検討しています。
	33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情に対する受付担当者、解決担当者を設けて対応しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	ブログを定期的に更新すると共に、行事予定についてはイベントカレンダーを通じて発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	個人情報の記載されたファイルは鍵付きのロッカーに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定しています。

	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	お子さまの特性を把握した上で、お子さまの意思を理解できるよう写真カード等を使用して配慮をしています。保護者様へは個別に対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	初対面の方に対するコミュニケーションが難しく、また、防犯上の理由から控えています。
非常時などの対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルを策定し、職員には研修を行っています。保護者様には契約時にご説明しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	年に2回、避難訓練を実施しています。
	40	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	マニュアルを策定し、職員には研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	十分な説明と理解を得た上で、支援計画にも記載し対応します。
	42	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	全てのお子さまにアレルギーの有無を確認し、支援時に接触が起こらないよう留意しています。現在医師の指示書が必要な児童は在籍していません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

